

山形県感染症発生動向調査 週報

2026年 第4週
(2026年1月19日～2026年1月25日) 2026年1月28日 発行

山形県感染症情報センター(山形県衛生研究所)
TEL.023-627-1109

< 定点把握感染症 >

◎ : 警報レベル ○ : 注意報レベル

定点種別	感 染 症	全 国	山 形 県			山形市保健所			村山保健所			最上保健所			置賜保健所			庄内保健所			累積 (県)
		第3週	第3週	第4週	増減	第3週	第4週	増減	第3週	第4週	増減	第3週	第4週	増減	第3週	第4週	増減	第3週	第4週	増減	
急性 呼吸器 感染症	内科・小児科 (定点医療機関数)		(39)			(7)			(10)			(4)			(6)			(12)			
	インフルエンザ	43027 11.33	240 6.32	453 ○11.62	▲	43 6.14	79 ○11.29	▲	80 8.00	149 ○14.90	▲	39 9.75	44 ○11.00	▲	33 6.60	82 ○13.67	▲	45 3.75	99 8.25	▲	1226
	新型コロナウイルス 感染症(COVID-19)	5833 1.54	102 2.68	199 5.10	▲	19 2.71	24 3.43	▲	37 3.70	94 9.40	▲	4 1.00	1 0.25	▼	23 4.60	49 8.17	▲	19 1.58	31 2.58	▲	457
	(定点医療機関数)		(26)			(6)			(7)			(3)			(3)			(7)			
小児科 定点	RSウイルス感染症	1430 0.62	47 1.81	53 2.04	▲	8 1.33	13 2.17	▲	13 1.86	11 1.57	▼	1 0.33		▼	25 8.33	29 9.67	▲				120
	咽頭結膜熱	504 0.22	16 0.62	19 0.73	▲	4 0.67	3 0.50	▼	3 0.43	5 0.71	▲		1 0.33	▲	6 2.00	5 1.67	▼	3 0.43	5 0.71	▲	64
	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	5115 2.22	105 4.04	135 5.19	▲	35 5.83	43 7.17	▲	28 4.00	30 4.29	▲	1 0.33	2 0.67	▲	33 ◎11.00	43 ◎14.33	▲	8 1.14	17 2.43	▲	356
	感染性胃腸炎	15412 6.68	117 4.50	216 8.31	▲	29 4.83	68 11.33	▲	23 3.29	45 6.43	▲	14 4.67	19 6.33	▲	24 8.00	29 9.67	▲	27 3.86	55 7.86	▲	445
	水痘	715 0.31	12 0.46	13 0.50	▲	1 0.17	2 0.33	▲	3 0.43	7 ○1.00	▲				7 ◎2.33	2 0.67	▼	1 0.14	2 0.29	▲	47
	手足口病	100 0.04	3 0.12	2 0.08	▼				3 0.43	2 0.29	▼										5
	伝染性紅斑	606 0.26	7 0.27	15 0.58	▲	1 0.17	2 0.33	▲		2 0.29	▲	6 ◎2.00	7 ◎2.33	▲		4 1.33	▲				44
	突発性発しん	554 0.24	11 0.42	7 0.27	▼	2 0.33	3 0.50	▲	3 0.43		▼	1 0.33	1 0.33		2 0.67	1 0.33	▼	3 0.43	2 0.29	▼	34
	ヘルパンギーナ	45 0.02																			0
	流行性耳下腺炎	54 0.02		1 0.04	▲														1 0.14	▲	2
	(定点医療機関数)		(8)			(1)			(3)			(1)			(1)			(2)			
眼科 定点	急性出血性結膜炎	11 0.02																			0
	流行性角結膜炎	303 0.44	4 0.50	6 0.75	▲				4 1.33	6 2.00	▲										20
基幹 定点	(定点医療機関数)		(10)			(2)			(2)			(1)			(2)			(3)			
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	17 0.04																			0
	クラミジア肺炎	4 0.01																			0
	マイコプラズマ肺炎	245 0.51	5 0.50	1 0.10	▼	4 2.00	1 0.50	▼				1 1.00		▼							18
	細菌性髄膜炎	5 0.01																			0
	無菌性髄膜炎	12 0.02	1 0.10		▼	1 0.50		▼													1

・表中の数値 上段:報告数 下段:定点当たり報告数

・定点当たり報告数が、▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少

< 通 信 欄 >

○インフルエンザが注意報レベル(参考値)となりました。
○トピックスで、「インフルエンザ」について掲載しています。

警報・注意報の基準値(参考値)

疾 病 名	警報レベル		注意報 レベル
	開始	終息	
インフルエンザ	30	10	10
咽頭結膜熱	3	1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-
感染性胃腸炎	20	12	-
水痘	2	1	1
手足口病	5	2	-
伝染性紅斑	2	1	-
ヘルパンギーナ	6	2	-
流行性耳下腺炎	6	2	3
急性出血性結膜炎	1	0.1	-
流行性角結膜炎	8	4	-

令和7年第15週から、国の新しい基準が発出されるまでの間、
警報・注意報の基準値については参考値として取り扱います。

- ・定点把握感染症の定点当たり報告数グラフ・全数把握感染症の年間累積数については別紙(グラフページ)をご覧ください。
- ・ウイルス分離・検出状況については、衛生研究所のHPをご覧ください。
- ・感染症のCSVデータは、衛生研究所HPからダウンロードできます。

< 定点把握感染症 年齢別報告数 >

種別点	感 染 症															合 計
		～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	
急性呼吸器感染症定点	内科・小児科															
	インフルエンザ		2	9	11	11	12	30	22	31	55	31	142	50	17	453
		30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～									
	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	12	8	4	3	3										199
		～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	
		4	7	14	12	6	12	11	7	5	2	9	20	6	7	
小児科定点		30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～									53
	RSウイルス感染症	9	11	11	8	11	27									
	咽頭結膜熱															
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎															
	感染性胃腸炎															
	水痘															
	手足口病															
	伝染性紅斑															
	突発性発しん															
	ヘルパンギーナ															
	流行性耳下腺炎															

< 全数把握感染症 >

感 染 症	報 告 数					備 考
	山形市	村山	最上	置賜	庄内	
E型肝炎	1					第3週追加報告(1)
マラリア					1	海外渡航歴:あり
レジオネラ症	2					
後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)	1					第3週追加報告(1)
侵襲性肺炎球菌感染症		1				ワクチン接種歴:無し(1)
百日咳				2		第3週追加報告(1) ワクチン接種歴:不明(2)

< トピックス >

インフルエンザ 注意報レベル

第4週におけるインフルエンザの県定点当たり報告数は11.62で、減少傾向から増加に転じ注意報レベルとなりました。また、型別ではB型が全体の67.5%とA型を上回りました。2023/2024シーズンはA型の流行後にB型の流行がみられました。今シーズン既にA型に感染した人もB型に感染する恐れがあります。引き続き注意しましょう。

図1 インフルエンザ定点当たり報告数(全国及び山形県過去3シーズンとの比較)

図2 インフルエンザ型別報告数(2023/2024シーズン～)

【迅速診断キットによるインフルエンザウイルスの陽性件数】
A型:147件、B型:306件(定点医療機関からの報告)

【インフルエンザウイルス検出状況(衛生研究所 2025.9.1～2026.1.20)】
AH1pdm09:8件、AH3:219件、B型:7件
(今シーズン2025年36週～の患者検体より)

予防方法

- ・ 帰宅後や咳・くしゃみで口を押さえた後などは、**石けんで丁寧に手を洗い**ましょう。
- ・ 場面や状況に応じて**適切にマスクを着用**しましょう。
- ・ 室内は**適度な湿度(50～60%)**を保ち、こまめに**換気**を行いましょう。

※インフルエンザについて、詳しくはこちらをご覧ください。➡ [山形県HP](#)
➡ [厚生労働省HP](#)

【急性呼吸器感染症サーベイランス(症候群サーベイランス)】

< 定点把握感染症 >

感 染 症	全国	山 形 県			山形市保健所			村山保健所			最上保健所			置賜保健所			庄内保健所			累積 (県)
	第3週	第3週	第4週	増減	第3週	第4週	増減	第3週	第4週	増減	第3週	第4週	増減	第3週	第4週	増減	第3週	第4週	増減	第1～4週
急性呼吸器感染症定点 内科・小児科 (定点医療機関数)		(38)			(7)			(10)			(4)			(5)			(12)			
急性呼吸器感染症	185435 48.91	1951 52.73	2654 69.84	Δ	497 71.00	584 83.43	▲	385 38.50	495 49.50	Δ	243 60.75	270 67.50	Δ	322 80.50	550 110.00	Δ	504 42.00	755 62.92	▲	7776

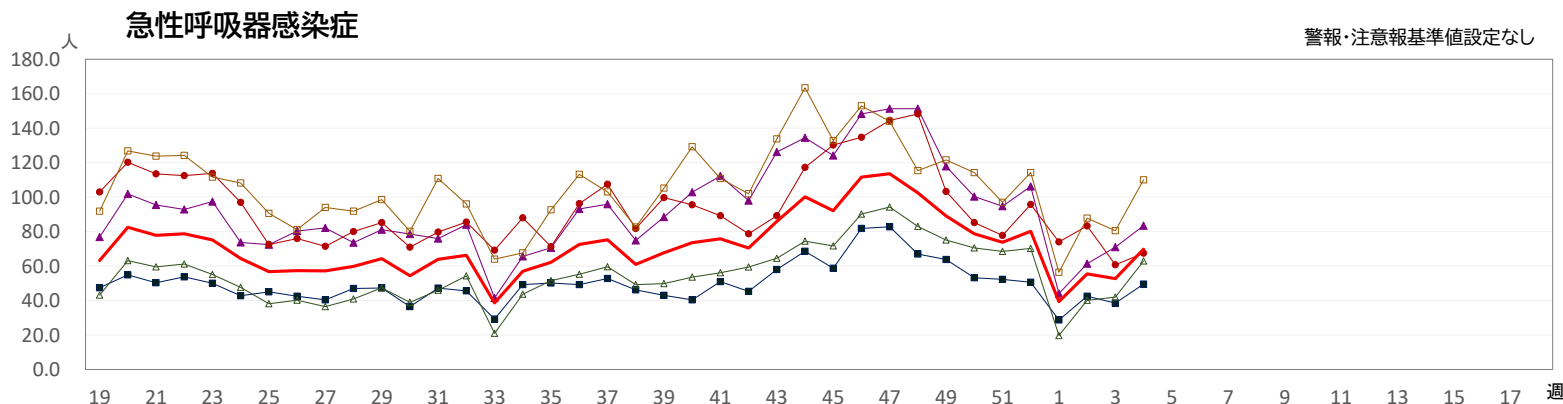
・表中の数値 上段:報告数 下段:定点当たり報告数

・定点当たり報告数が、▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少

< 定点把握感染症 年齢別報告数 >

感 染 症	山 形 県												
	第4週												
急性呼吸器感染症定点 内科・小児科	0歳	1～ 4歳	5～ 9歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70～ 79歳	80歳～	合計
急性呼吸器感染症	129	1078	707	305	88	59	63	58	38	47	47	35	2654

< 定点当たり報告数グラフ >

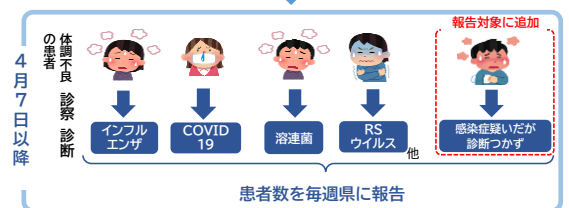
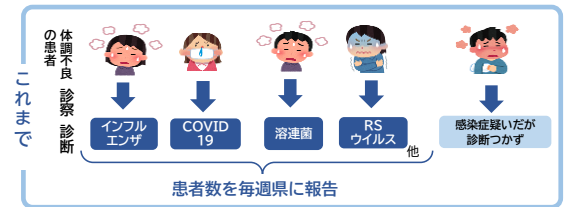
急性呼吸器感染症(ARI)
サーベイランスについて

平時より、①流行しやすい急性呼吸器感染症の発生動向の把握、②未知の呼吸器感染症が発生し増加し始めた場合に迅速に探知する体制の整備、③国内の急性呼吸器感染症の発生状況について、国民や医療関係者の皆様へ情報が共有できる体制を整備するために、急性呼吸器感染症が4月7日から五類感染症に位置づけられ、サーベイランスが始まりました。

ARIサーベイランスは、症例定義※に一致する患者数の発生を把握する症候群サーベイランスです。

※咳嗽(がいそう)、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例

ARIサーベイランスにおける対象感染症は、インフルエンザ、COVID-19、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、ヘルパンギーナ、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎に加え、新たに五類感染症に位置づけられた「(診断名のつかない)急性呼吸器感染症」となります。



詳しくは
厚生労働省HPへ▶▶

